

令和4年度 民生委員活動に関するアンケート調査

結果報告書

【調査目的】

今年12月に全国民生委員児童委員の一斉改選が行われる予定です。本町においても民生委員の担い手不足が課題となっています。そこで、民生委員児童委員の活動の実態や課題についてアンケート調査を実施させていただき、民生委員児童委員の活動しやすい環境づくりを推進していくことを目的に実施致しました。

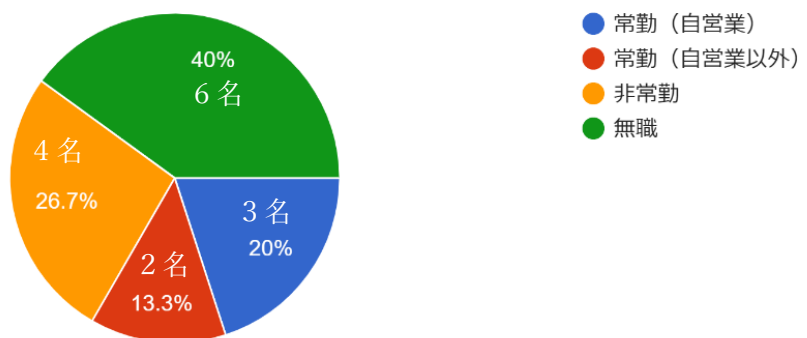
尚、アンケート調査は無記名で、現職（15名）の方々を対象としました。

問1 民生委員任期中の勤務状況

委員の勤務状況は、仕事を持っている方が60%、無職が40%となっている。

問1 民生委員任期中の勤務状況は次のどれになりますか？（1つ）

15件の回答



問2 民生委員を今季限りで退任を希望される方にお聞きします。

退任の理由

家庭の事情（50%）、健康状態（30%）、定年（10%）となっている。
その他の理由は、地区に数人適任者がいるためとなっている。

問2 民生委員を今季限りで退任を希望される方...由は、つぎのうちどれに該当しますか？（1つ）

10件の回答

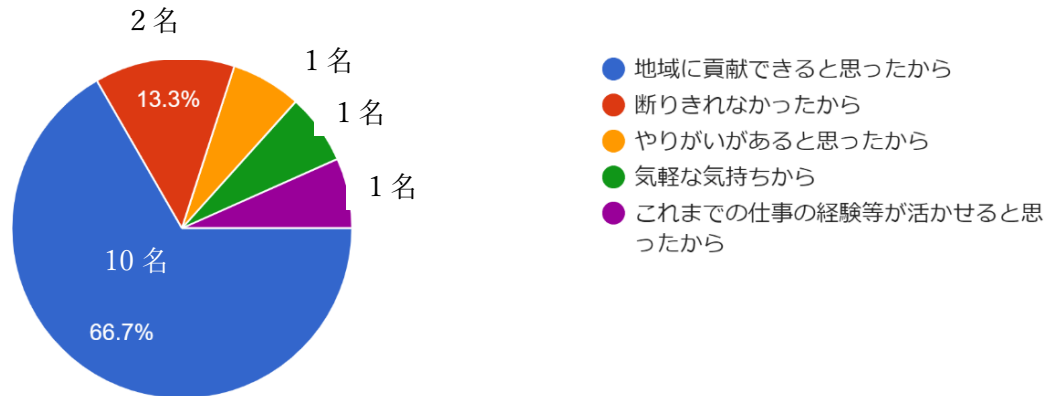


問3 民生委員児童委員を引き受けた動機

民生委員を引き受けた動機は、「地域に後見できると思ったから」が66.7%と最も多く、次に「断り切れなかったから」13.5%と2番目に多い。

問3 民生委員児童委員を引き受けた動機についてお答えください。（1つ）

15件の回答

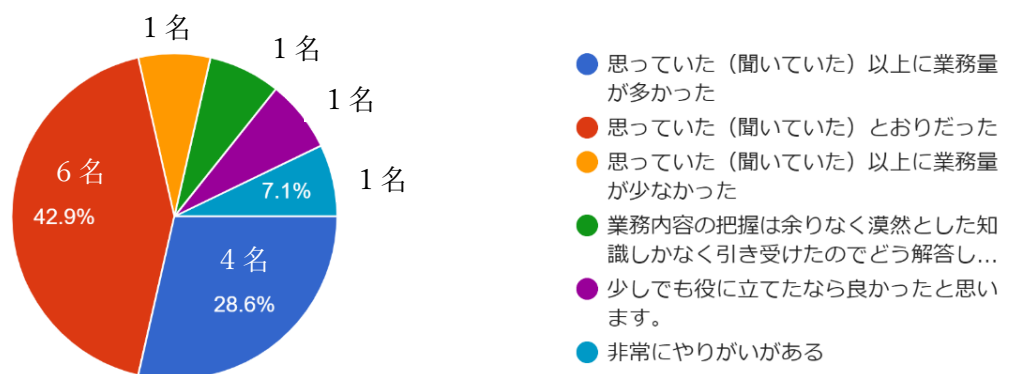


問4 実際に民生委員児童委員になってみた感想

民生委員児童委員に実際になってみて感じたことは、「思っていた（聞いていた通りだった）とおりがだった」が42.9%、思っていた（聞いていた）以上に業務量が多かったが28.6%となり、委員活動の業務量に対しては7割程は多いと感じていたと考えられる。コロナ禍によるイベント等の縮小により業務量は少なく感じた方もおり、やりがいや役に立てて良かったなどの回答がある。

問4 実際に民生委員児童委員になってみて、どのように感じましたか。（1つ）

14件の回答

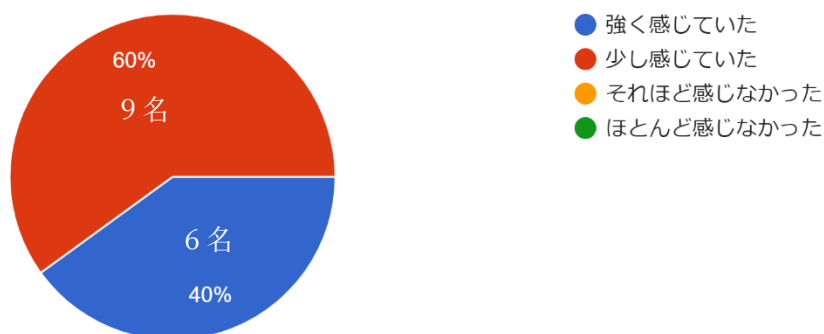


問5 民生委員活動にやりがいを感じるか

民生委員活動のやりがいについて「強く感じていた」40%、「少し感じていた」が60%となっており、全委員がやりがいを感じていたと回答。

問5 民生委員活動にやりがいを感じられていましたか（1つ）

15件の回答



問6 問5で（1 強く感じていた、 2 少し感じていた）と回答された方にお聞きします。どのようなことに『やりがい』をお感じになりましたか。（自由記述）

14件の回答

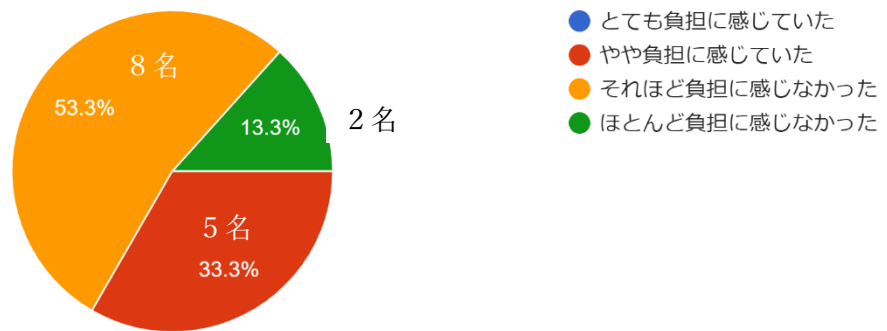
1. 地域の方々との触れあう機会が多く持てるようになった事です
2. 多くの人と関わることが出来た
3. 以前より、地域に目を向けることができた。
4. 地域住民の心の拠り所になればと感じること
5. 地域の方々の、心配ごとや悩みごとに寄り添い、一緒に考えることで少しは役にたてたかなと思います。
6. 子どもに関する、いろいろな課題に直面する機会があり、微力ながらお手伝いしたい。
7. 一人暮らしのお年寄りの方の話し相手になれたことが良かったかなあ
8. 訪問を重ねる事に距離が近くなってきたと、感じるから。
9. 訪問先の高齢者の笑顔と感謝の言葉をもらった時。
10. 元気な顔をみれた時
11. 訪問した時の笑顔で待ってたよと言ってきて色々なことを話してくれ、傾聴の大切さを感じた。3年間に家族の人の態度も変わり、私もよりきめこまかな支援をしようと感じた。
12. 相談等に対して即座に解決して喜ばれた。
13. 活動して喜んでもらえるとき。
14. 最初、そっけない相手の方が少しずつ心がやわらいでいく姿をみたときです。そして、自分から話をしてくれるようになる。

問7 民生委員児童委員の活動に負担を感じますか？

民生委員児童委員活動への負担感は、『ほとんど負担に感じなかった』が 13.3%、『それほど負担に感じなかった』が 53.3%と最も多く、『やや負担に感じていた』33.3%となっている。

問7 民生委員児童委員の活動に負担を感じられていましたか（1つ）

15件の回答



問8 民生委員活動でもっとも負担に感じていたこと（とても負担、やや負担に感じた方に回答）

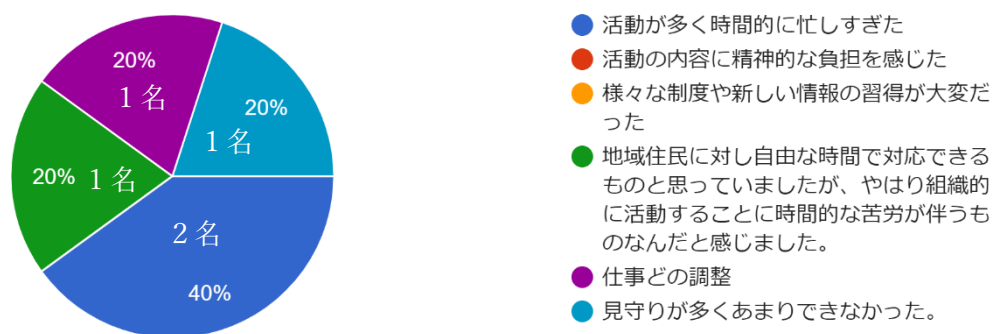
負担に感じていた人のうち、もっとも負担に感じていたことは『活動が多く時間的に忙しすぎた』が40%となっている。

もっとも負担に感じていたこと（その他）

- 地域住民に対し自由な時間に対応できるものと思っていましたが、やはり組織的に活動することに時間的な苦勞が伴うものな感じました。
- 仕事との調整
- 見守りが多くあまりできなかった

問8 問7で（1 とても負担に感じていた、2 ...ていたことはどのようなことでしたか。（1つ）

5件の回答

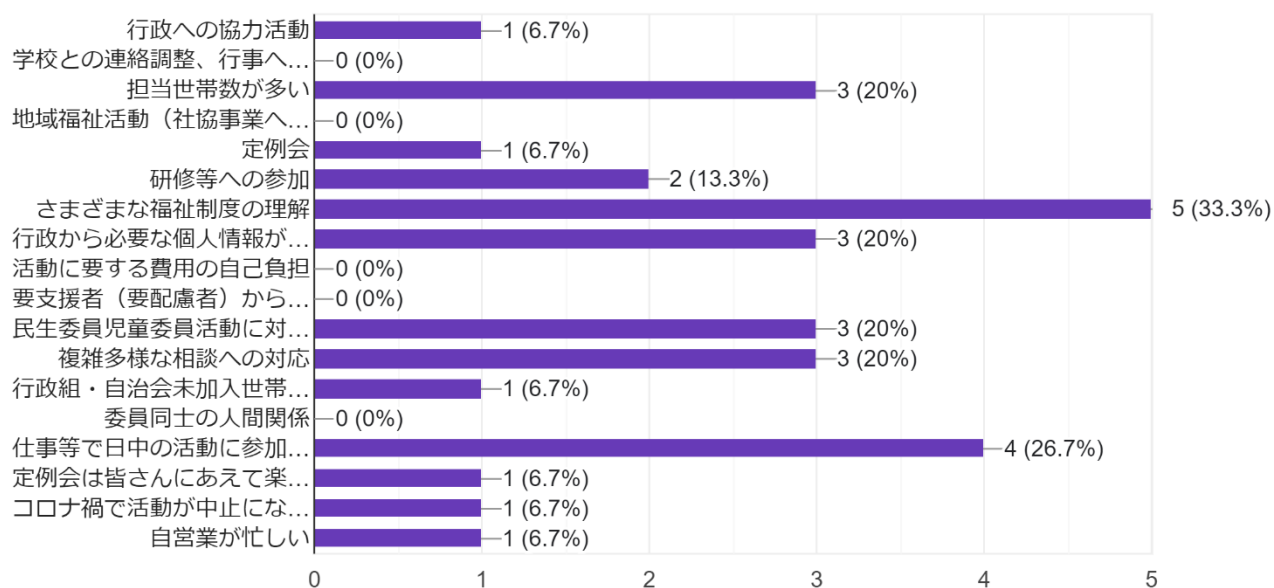


問 9 民生委員児童委員の活動で大変なこと、困っていたこと（3つまで）

民生委員児童委員の活動で大変なこと、困っていたことは、『さまざまな福祉制度の理解が』が最も多く、次いで『仕事等で日中の活動に参加しにくい』となっている。3番目に多いのが『担当世帯数が多い』『行政から必要な個人情報提供されない』『活動に対する行政組・自治会の理解不足』『複雑多様な相談への対応』となっている。

問 9 民生委員児童委員の活動で大変なこと、または困っていたことは何でしたか。（3つまで）

15件の回答

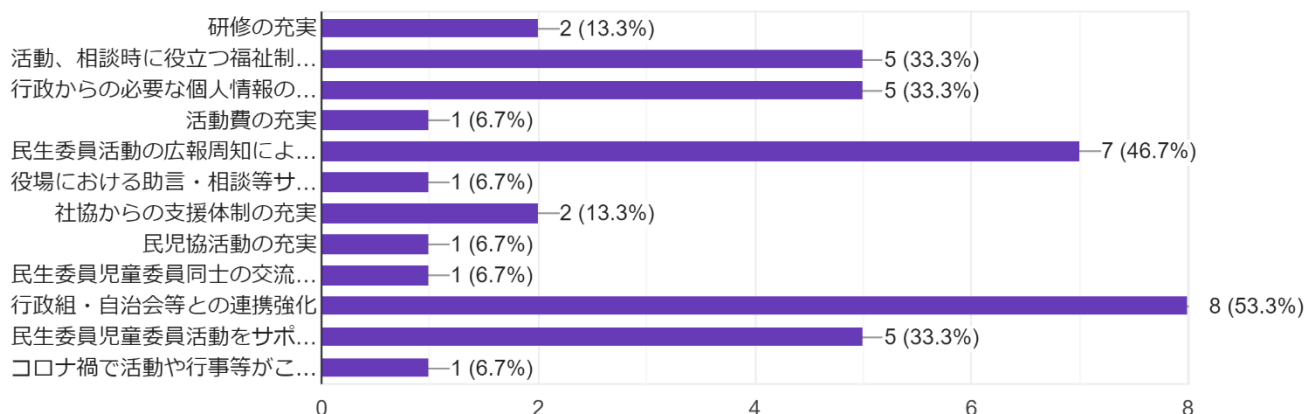


問 10 民生委員児童委員の活動をしやすいするために必要だとおもうこと（3つまで）

民生委員児童委員の活動をしやすいするために必要だと思うことは、『行政組・自治会等との連携強化』が一番多く、次に『民生委員活動の広報周知による地域理解の促進』となっている。3番目には『福祉制度や最新事例などの情報提供の充実』『行政からの必要な個人情報の提供』『活動をサポートする福祉協力員制度などの体制づくり』となっている。

問 10 民生委員児童委員の活動をしやすいためには、何が必要とおもいますか？（3つまで）

15件の回答

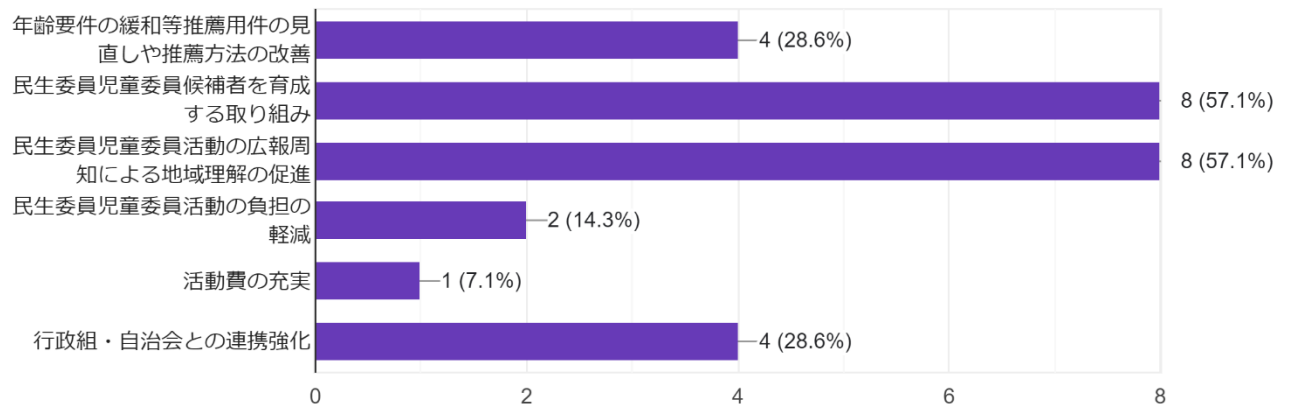


問 1 1 欠員を解消するために必要だと思うこと（2つまで）

欠員を解消するために必要だと思うことは『候補者を育成する取り組み』『活動の広報周知による地域理解の促進』が最も多い。

問 1 1 欠員を解消するためには、何が必要と思いますか（2つまで）

14 件の回答



問 1 2 民生委員児童委員活動の活動しやすい環境づくりに向けた取り組みを進めるうえで

① 行政 ②民児協 ③社協へのご意見・ご要望をそれぞれお聞かせください。

（自由記述）

① 行政へ

内容	件数
情報共有について	6 件
役場各課との協力体制の確立	1 件
介護認定について	1 件
現状の協力体制の維持	1 件
その他	2 件

② 民児協へ

内容	件数
情報共有について	1 件
活動の周知	1 件
定例会以外での委員相互の親睦の機会	2 件
専門職などの経験のある委員の選任	1 件
現状の事務局体制の維持	1 件
その他	4 件

③ 社協へ

内容	件数
情報共有について	3 件
組織・体制について	4 件
孤立化する恐れのある世帯の見守り	1 件
その他	2 件

問 1 3 民生委員児童委員として一番心がけていたこと（自由記述）

内容	件数
プライバシーを守る	3 件
平等に接する	1 件
担当地域の見守り支援	5 件
役場・社協・地域包括との連携	3 件
傾聴の姿勢	7 件
訪問を拒む人と望む人との対応	1 件

問 1 4 民生委員児童委員を受けて良かったことや新しくなる委員へのメッセージ（自由記述）

内容	件数
民生委員児童委員の活動について	5 件
新たな人との出会いや繋がりができます	4 件
自分自身の成長と健康について	4 件
その他	2 件

問12 活動しやすい環境づくりに向けた意見・要望

行政へ

- ☐ 個人情報の保護もあるので難しい事もあるかと思うけど私達の活動に必要な情報は流して欲しいと思います。
- ☐ 情報の共有
- ☐ お世話になります。
- ☐ 町営住宅や別荘地に居住する一人暮らし高齢者など情報が示されないことに大変不満があります。
- ☐ 担当者・担当課任せから脱し、行政全体での協力体制の確立～例えば活動や定例会への参加等
- ☐ 訪問の中で必要である場合の、個人情報の提供。
 - ・ 高齢者以外の情報の提供(貧困世帯、引きこもり等)・民生委員児童委員の年齢要件のさらなる緩和・報酬額がなり手不足の一因であれば、報酬アップ
- ☐ なかなか個人情報などむづかしい点もありますが、問題のある家庭、見守りが必要な人の助言をお願いしたい。
- ☐ 介護の認定をもう少しスムーズにやってもらいたい。認知の病状は、どんどん進み、近所の人達にもいろいろと迷惑をかけたと思う。
- ☐ 現状の協力を頂ければ良い活動が出来ると思います。以下、同じです。
- ☐ お世話になりました。
- ☐ 防災、緊急時などの対応として、自治会、民生委員とのつながり(名簿交換)があればいいと思う。

民児協へ

- ☐ 上記と同様です。
- ☐ 他者への活動の周知
- ☐ お世話になります。
- ☐ 社協の素晴らしいサポートがあり、他にひけを取らない活動が行われていると思います
- ☐ 委員の定着化(二期・三期)のための工夫
- ☐ なし
- ☐ 定例会以外のコミュニケーションの機会を増やす(コロナでやむを得ない事情はあるが)
- ☐ 委員が少なく負担が多い気がします。保母経験者など専門職の方の登用が良いと思う。
- ☐ お世話になりました。
- ☐ コロナの影響で仲間同士の交流がなかつたのは活動の内容に深みを味わうことが薄かったかもしれませんが、これも仕方のないことです。皆さんの活動のひとことの発表は大変勉強になりました。

社協へ

- 上記と同様です。
- 特になし
- お世話になります。訪問家庭を整理すると良いと思います。
- 担当していただく、お二人がおられて民児協は進んでいます。お二人が担当から外れたりすればと考えると心配になります。社協職員の増員も含め後継者作りも検討してください。
- 今以上の協力体制の強化
- いつも丁寧に対応してもらい、助かりました。
- よくサポートしてもらっている。これからも維持してください。
- 介護者が限られたり、いなかったりする家庭の見守りをお願いしたい。
- お世話になりました。
- 要支援者の細かい情報など丁寧に教えてくださったので、見守りの方向性、言葉のかけ方などしやすかったです。

問13 民生委員児童委員として心がけていたこと

- 親身になって相手の話を聞くこと、人の悪口を言わないことです。
- 高齢者訪問については、出来るだけ平等に訪問する。女性に限っては家の中に入らない。
- 秘密を守る。平等であること。
- 担当地域の方々と行政特に地域包括支援センターとの関わりがもてるように支援でき、充実した毎日が送れるように援助する。
- 相手の気持ちや立場の尊重・守秘義務
- 日頃から地域に気を配れるようする。
- 誠実さ。個人情報保護。相手の気持ちに寄り添う。
- 相手の話をよく聞くこと、自分の意見は絶対言わない
- 話をする時、相手に距離をを持たれないようにと、思っています。
- 見守り対象者の話をしっかり聞くこと。
- 訪問を歓迎する人とそうでない人の区別をどうするか？ プライバシーに関することは聞かない 一人で解決できないことは社協へ依頼相談をした。
- 民生委員を受けたとき、まずは顔を覚えてもらうことを第一にかんがえた。訪問してみると意外と話しやすく、私にもなんとかできるなと感じた。とにかく地域住民の身近な相談相手に徹しようと決めた。私の顔を覚えていた人が2カ月後には笑顔がなくなり、半年後には食事も家族の世話になっている人を見ると介護者の大変さを痛感した。今までと変わらず見守っていきたいと思っている。
- 計画的な訪問活動。任期中、コロナ感染等により、なかなか出来ませんでした。
- 地域に目を向ける。
- 最初はとってつけたような活動でしたが、何回も続けるようになって、やっと要配慮者との面識が出来いきやすくなった。今、社協や包括の方と年3回ぐらい回らせてもらっているのを新人には、最初にしたらより方法がわかり易くなると思う。問題解決にはなかなか程遠いですが、そのことを社協や役場などに言葉で伝えることができた。とにかく、ひとり暮らしの方を尋ねる訳ですから、どんな話題でもいいから要配慮者の方と言葉を交わすことが一番と思ってた。

問14 民生委員児童委員を受けて良かったことや新しくなる委員へのメッセージ

- ところを広く持って相手に接することが求められ、自身の体調も大事と思います。民生委員児童委員を任せられ少しは心のコントロールができるようになった気がしています。
- 訪問の際は昔話的な話しをすると、以外に話しに溶け込んでもらえる。
- 町の一員であると実感できた。
- 今まで関わりのなかった人と顔見知りになれた事が一番です。難しい事は考えないで委員と相談しながら身近な事から取り組んでいけば大丈夫です。
- けして無理な活動はしないで下さい。「でけたしこ」の気持ちで取り組んで下さい。
- 人と知り合う機会が増えること。
- 自己研鑽。自分の社会認識を深められる場。
- 一人暮らしの方と沢山お話ができて良かった
- 今までの日常生活では経験出来ない事を、学ばせてもらいました。
 - ・ 民生委員児童委員活動を通して新たな出会いに恵まれ、価値観がひとつ増えます。
- 益々一人暮らしの高齢者が増えきて、個人の負担も増えますが一人で問題を抱え込まず、社協や役場の担当者と相談しながら活動をお願いします。頼りにされる活動がなによりと思います。
- 11月で任期が終了するがあっという間の3年間だったように思う。一株の淋しさも感じる今は今頃だが、後任も直ぐに受けていただき、ありがたい気持ちで一杯である。本当に真面目で誠実な人で私が望んでいた人だから頑張ってもらいたい。私にできることがあれば喜んでお手伝いしたいと思っている。
- 地域に少しは貢献出来たこと。訪問活動で一人暮らしの方の話し相手になって下さい。
- 人と知り合うことができたこと。
- 地域の要支援者の方々へ気を配れる勇気が生まれ育ったこと、そしてやさしくことばを交わせるようになりました。一人でできることは知れています。あまり気負わずに、自分にできることをはじめてください。